

# 福岡県立 福岡工業高等学校

## 【教育目標】

豊かな人間性と創造的な知性を備え、  
社会の発展と文化の創造に貢献できる工業人材を育成する。

「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業改善、教科指導力の向上

## 「生徒が授業でICTを効果的に活用する場面」の実用例

### ～Google chromebook の使用を通して～

#### 染織デザイン科【繊維製品】

chromebookを活用した調べ学習。繊維の特徴や製品内容等について、各自で調べた情報と授業での学習内容を組み合わせることで、グループ内で話し合いながら理解を深め、疑問点も生徒自身で調べることができるようになった。



#### 機械工学科 工業進学コース【課題研究】

研究テーマから作成したい作品を個人で考え、スライドの作成・プレゼンを通して情報共有を行う。chromebookの活用により専門知識を深めつつ、課題の解決方法を自身で調べることができるようになった。



#### 機械工学科 工業進学コース【電子回路】

事前にclassroomに掲載された予習課題を元に各自で調べ学習を行い、授業では調べてきた内容を生徒同士で議論して知識の共有を図る。家庭学習習慣の定着や専門性の向上が見られた。



#### 建築科【課題研究】

自身が設計した建物を発表するための資料作り。建物の形、デザイン、技法、構造などを調べて設計のイメージを膨らませ、疑問点を自身の力で調べようとする態度の変容があった。



#### 電子工学科【電気基礎】

生徒各自が単元毎に授業内容をスライドにまとめ、発表を行う。授業で学んだことを自身の言葉で表現できるようにするための取り組むことによって、質問への対応力も身につけてきた。



#### 電気工学科【課題研究】

スライドをclassroomで共有し、1つの発表用のスライドを班全員で作成し発表を行う。皆で同時に編集作業を行うことで、生徒同士の話し合いが自然と生まれるようになった。



#### 国語【国語総合】

多くの他者と自分の意見を共有することを目的とした取り組み。教員の発問に対し、スライドに自分の意見を記すことで、他の生徒との意見共有が容易にできるようになった。また、発言を行うことに対する積極性の向上も見られた。



#### 成果と課題

##### 《成果》

生徒の自発的な学習を促す効果や、ICTを活用したプレゼン力の向上が見られた。

##### 《課題》

情報モラルの教育や、chromebookの使い方の指導に時間や労力を要する。  
授業の中でICTを活用するタイミングを更に工夫して授業改善につなげるという視点が必要。